

第2回新しい地方経済・生活環境創生会議 大野市 資料

～ 大野市 地方創生の取組 未来へつなぐまちづくり ～



令和6年12月11日



大野市長 石山志保



人口	29,099人 (R6.5福井県推計人口調査)
面積	872.43km ² (市域の約87%が森林)
高齢化率	38.9% (R6.4住民基本台帳)
ブランド・キャッチコピー	結の故郷 越前おおの
主な観光資源	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本一美しい星空 ● 天空の城 越前大野城 ● 九頭竜 恐竜・化石 ● 北陸最大級の道の駅「越前おおの 荒島の郷」

人口減少社会にあることを踏まえ、

- 少ない担い手で、稼ぐ／支える をしていく
- 地域資源を活かして 新しいやり方 を創りだしていく



- ・ 地域課題の解決
- ・ 市民のハッピーな暮らし

} 同時実現を目指す



↑令和5年8月、南六呂師エリアの星空が、国際的な認定制度である「星空保護区®」に認定。認定部門は、「アーバン・ナйтスカイプレイス」であり、この部門での認定はアジア初



↑光害に関する普及・啓発活動
福井工業大学に講師を依頼し、小学校で出前授業を実施
↓「星空保護区®」の認定に必要な申請書の作成も福井工業大学が支援



地域に不足、支援が必要
専門家の助言・データ・伴走

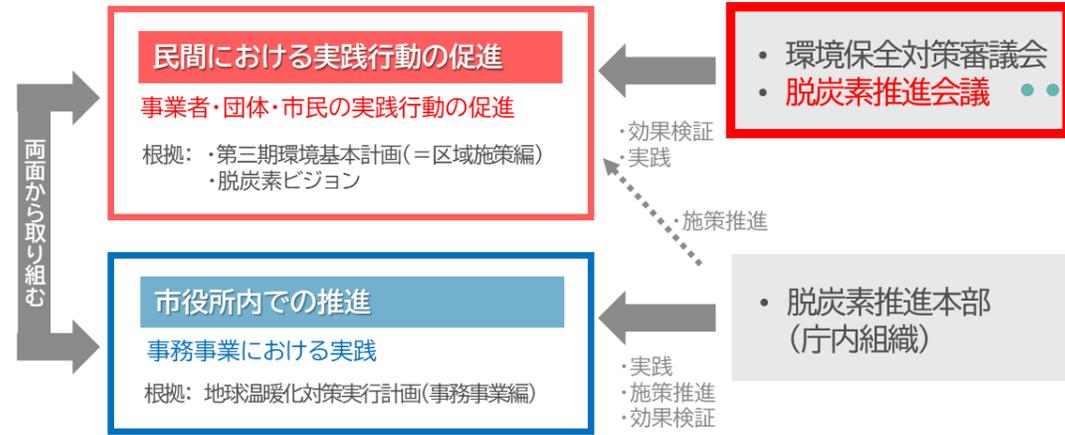


←「星空保護区®」の認定を目指すため、福井工業大学、パナソニック株式会社、大野市の産官学協働により、「星空に優しい照明(光害対策型防犯灯)」を市内に設置



光害に対策しながら星空観光を推進
インバウンドの取り込み、事業者の稼ぐ力につなげていく

大野市の脱炭素に向けた取組体制



脱炭素ワークショップ → 推進会議での限られた時間では、様々な意見の整理、具体的な取組の実践にまでつながらなかった。そこで、推進会議の委員に加え、福井大学も参画し「産官学金」により、地域資源を活かした脱炭素の取組について企画・提案する「脱炭素ワークショップ」を実施

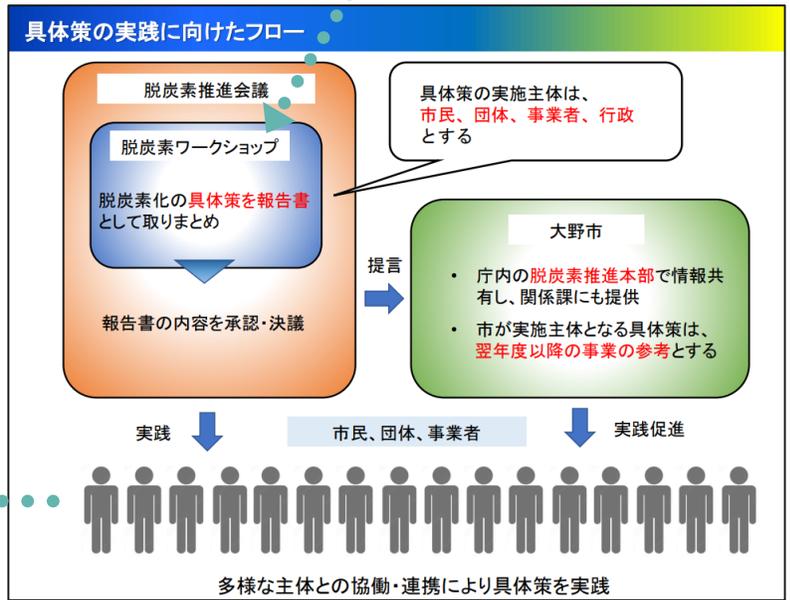


大野市は、令和5年3月「大野市脱炭素ビジョン」を策定。同年6月、ビジョンに掲げるプロジェクトの推進組織として大野市脱炭素推進会議を設置

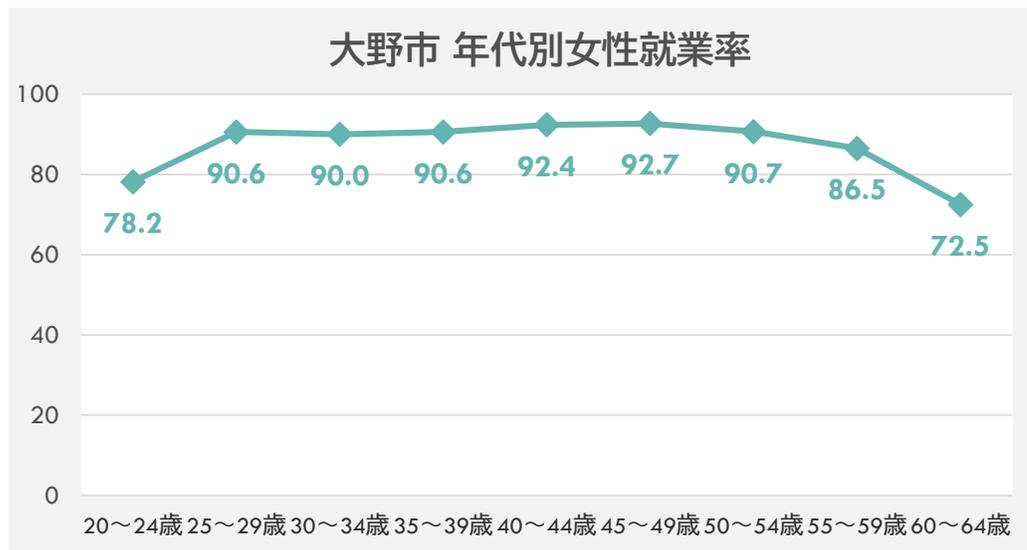
アイデアを実現するための 多様な主体への 資金援助

取組方針	プロジェクト
A 豊かな森の保全によるCO2吸収促進	① 木質バイオマス発電所への安定供給を核とした森林資源の好循環システムの確立
	② 森林吸収分のカーボンオフセット事業の構築
B 快適で脱炭素なライフスタイルへの転換	① 健康快適！脱炭素住宅・建築物&ゼロカーボンドライブの促進
	② 共創とITを活用した利便性の向上による公共交通の脱炭素化
	③ 市街地エリアのスマートコミュニティ整備
	④ ごみ減量化の推進
C 地域資源を活用した再エネの導入	① 小水力発電の導入拡大
	② バイオマスエネルギーの利活用
	③ 太陽光発電の導入支援
D 再エネを活用した地域経済の成長・循環	① 再エネの地産地消スキーム・ビジネスモデルの構築
	② 再エネ供給による産業振興
	③ 農業系未利用資源を活用した通年型農業の構築
E 結の心・協働	① 官民連携による脱炭素プロジェクトの推進
	② 脱炭素人材の育成とネットワークづくり

脱炭素ワークショップで生まれた具体的な提案を、多様な主体との協働・連携により実践していく



女性の高い就業率 25~49歳 平均 91.3%



令和2年国勢調査 就業状態等基本集計

求められる視点

忙しい女性へのケア

業種・事業内容: 製造業、米菓の製造販売



【取組内容】

従業員に対する仕事と子育ての両立支援

- ・妊娠中のスタッフには、育児休業の取得について詳しく説明し、仕事と育児の両立を支援しています。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響などにより、子の面倒をみるための休暇については有給としています。

地域の子育て活動との協働による支援

- ・子どもの就業体験の受け入れを行っています。

【働く人の声】

- ・出産の立ち合い日や退院日などにも休暇が取りやすかったです。(20代男性)
- ・学校行事や急な子供の体調不良などでも休みが取りやすいです。

子育て世代が多いので子供の体
方々がいるので、安心できてとて



子育てライフサポート事業

【子育てぴったりサポート】

- ・預かり型（訪問型）一時保育
小学校3年生までの児童 利用料：1時間当たり300円
- ・家事援助
対象：妊婦、18歳までの児童の保護者
利用料：1時間当たり300円

【子育て応援チケット】

- ・妊婦、新生児の保護者、家庭育児応援手当の受給者、特別児童扶養手当の受給者
※1時間無料チケット10枚綴りをプレゼント
- ・一時保育や家事援助、保護者のリフレッシュにつながるサービス



↑働きやすく魅力ある
職場環境づくりを進める
働く人や子育て世代に
やさしい企業を認定

→家事援助や一時預かり、
リフレッシュに使える
子育て応援チケット配布

国全体をどう維持していくか、地方創生の効果をどう高めるか、

- **こどもが増えるよう、
国が主導し、民間の力を借りながら出生数を改善**
- **各地をつなぐ ネットワーク(道路・交通・デジタルなど) づくり**
- **安全保障**